

第 27 号

発行日 令和2年3月10日  
発行 関屋小学校区コミュニティ協議会  
編集 同広報部会  
協力 新潟市立関屋中学校  
同校地域教育コーディネーター  
新潟市関屋地区公民館

# せきやの火

ここに—このん



表情豊かに、扇辰師匠熱演中

第一回の落語会は、新潟保育園（現・新潟認定こども園）でした。4回目以降は高齢者が多いためエレベーターの

1995年、関屋田町地区で「もちつき大会」など、地域の行事を開催していたボランティアグループの関屋田町青年部は、子どもや親子中心の行事だけでなく、お年寄りも楽しめる行事として、落語会を企画できないか検討していました。しかし、活動資金は古紙回

入船亭扇辰師匠の「関屋田町ふれあい寄席」が昨年25周年を迎えました。扇辰師匠と関屋田町の25年を主催団体関屋田町青年部の方にお聴きしました。



二つ目時代の初演技

取によるものだけ、とても有名な嘶家さんにお声がけすることはできませんでした。

## 関屋田町と扇辰師匠25年の絆

早速ご連絡を差し上げると、こちらの事情を察してください、なんとか落語会の開催にこぎつけることが出来ました。第一回の落語会は、新潟保育園（現・新潟認定こども園）でした。4回目以降は高齢者が多いためエレベーターの

25年の間に、師匠は真打ちに昇進し、今では四人のお弟子さんがいます。欧州落語公演ツアーをされるなど、落語の国際化にも一役買う、落語会の重鎮になりました。こうして続けてきた落語会ですが、過去に「別の嘶家さん」が、過去に「別の嘶家さん」という話が持ち上がったこともあり、しかし師匠の嘶を聞き続けてきた町内の皆さんから、「師匠の嘶を全部聞きたい」という声が多く、しかも嘶家さんは200〜300席の持ちネタがあると聞いていますから嘶家変更の話はたち消えており、今後も師匠の関屋田町での独演会を開催し続けたいと思っております。



## 歯周病を予防しよう

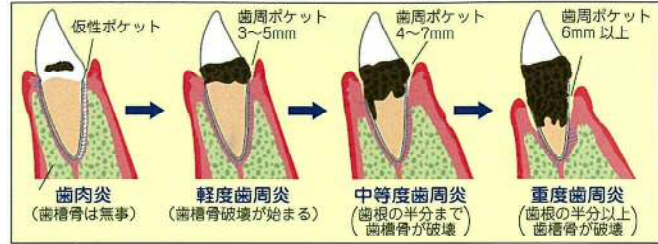


新潟市中央区役所 健康福祉課

### 歯周病ってどんな病気？

寒い時期に入り、風邪の予防が大切な時期です。普段は何ともないお口の中が、風邪気味の時、疲れがたまっている時などに、歯が浮くような感じがしたり、嘔むと違和感があったりということはありませんか？

もしかすると、知らないうちに歯茎の病気の「歯周病」が進行しているのかもしれない。



※進行すると、歯槽骨（歯を支える骨が溶けていきます）

遅れになっていくこともある怖い病気です。ご自身が不自由するだけでなく、周囲の方に不快な思いをさせてしまうこともあります。

### どう防ぐ？

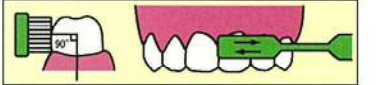
正しい歯磨きで、歯につく汚れを取り除きましょう！（お口全体を清潔に!!）

・かかりつけの歯科医院で定期健診を受けましょう！

歯周病に限らず、むし歯や歯周病などのお口の病気を、正しい歯磨きで予防できます。

### 歯や口の健康を保つためには？

歯磨き方法  
・歯ブラシはペンを持つように軽く握り、毛先が広がらない程度の力で歯と歯茎の境目を小刻みに20回程度磨くようにしましょう。歯ブラシを左右に動かす幅は、ご自



身の歯の幅2本分程度にしましょう。慣れるまでは、手鏡で歯ブラシを当てて場所、歯ブラシを動かす幅を確認して行いましょう。（図参照）

・正しい歯みがき方法とフロス・歯間ブラシで、約9割のお口の汚れは取り除くことが可能ですが、残りはお自身では難しいので、かかりつけの歯科医院で、定期的な歯科健診、お口のクリーニングを行いましょう。（表参照）

### 歯ブラシの選び方

・使用する歯ブラシはご自身の歯の横幅1.5〜2本分くらい大きさの物と言われますが、個々の歯並びやお口の状態は異なります。かかりつけの歯科医院で歯科医師や歯科衛生士さんと相談されることをお勧めします。ご自身に合った歯ブラシが見つかると思われま

歯間ブラシについては、使用方法を間違えると、歯茎にキズをつけてしまうことがあります。必ず歯科医院で相談してご自身にあったものを使用しましょう。

### セルフケアとプロフェッショナルケアの両方が大切です

セルフケアとプロフェッショナルケアの両方が大切です

### 歯周病チェック

20歳以上の約8割が歯周病にかかっているといわれています。定期歯科健診でむし歯や歯周病

### ～歯や口の健康を保つためには？～

| セルフケア<br>(自分での管理)   | プロフェッショナルケア<br>(専門家による管理)  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>歯磨き</li> <li>歯と歯茎（はぐき）のチェック</li> <li>よく噛む習慣づけ</li> <li>禁煙にチャレンジ</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>歯科医院での定期的なチェック</li> <li>歯のクリーニング</li> <li>セルフケアの指導</li> <li>禁煙支援</li> </ul> |

歯や口の健康を保つためには、セルフケアとプロフェッショナルケアが両方大切



がないか診てもらいましょう。

- 歯を磨くと歯茎から血が出る
- 歯茎が腫れることがある
- 歯と歯の間に食、物が挟まる
- 口臭が気になる
- 歯が浮いた感じがする
- 歯がぐらぐらする

※1つでも当てはまる人は歯周病の可能性があります。

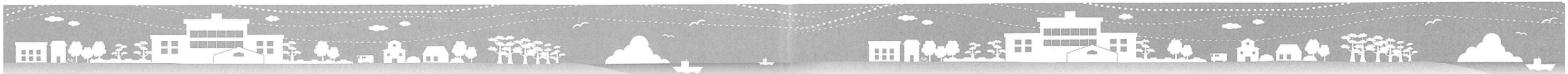
新潟市では、2019年度内に40歳、50歳、60歳、70歳の節目の年齢になる方を対象に成人歯科健診を実施しています。まだの方は、早めに受診しましょう。（該当の方は、受診券を発送しています。）

新潟市中央区役所

健康福祉課 健康増進係

025-2233-7237





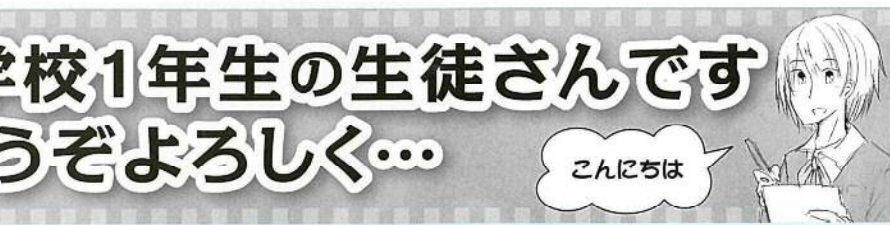
# 出会いは人生の糧であり師匠である

## 絵を描くことが好き

Q 何故画家になろうと思ったのですか？  
A 描くのが好きで、描いた絵が褒められ喜ばれたからです。描いている時間は幸せです。

Q どのような洋画を学んだのですか？  
A 中学校を卒業して独学で学びました。独学だから

からこそ自分の癖や空気感そして独自性が現れるのです。  
Q 絵を描くコツはなんですか？  
A 一番は絵が好きなこと。そして自分の思った通りに描くこと、最後まで描き続ける。この三つのことが大切です。具体的なことは、語りきれないほどあります。  
Q どうやって絵の技術を身につけましたか？  
A 実際にいろいろ描いてみます。カメラのアンケルで描くと普通の絵になるので、独特のものを考えて描きました。



# インタビューは関屋中学校1年生の生徒さんです 関屋地区のみなさん、どうぞよろしく...

こんにちは



日工会高島屋社長賞作品  
山口納富子さん  
工芸美術日工会会員、日展会友、県工芸会会員、  
県展参与  
関屋中学校第9回卒 (1958年)

## 先輩の体験は 将来の進路に参考

物を出し出す  
Q 陶芸家を目指したきっかけは？  
A もともと彫刻をやっていたのですが、陶芸も彫刻も素材は粘土で、粘土への親近感から陶芸家を目指そうと思いました。  
Q 陶芸をしていて大変なことは何ですか？  
A 常にオリジナリティのある作品を考えて作ることに頭を使うことです。  
Q 作品のアイデアはどうやって生まれますか？  
A 今作っている作品に対して見方いろいろ変えるとひらめいてきます。  
Q 一つの作品にかかる時間はどれ位ですか？  
A 作品の構想など考える時間を含めておよそ二、三ヶ月かかります。ちなみに作った作品にはすべて題名を付けています。

Q 昔は学校で陶芸はできましたか？  
A 昔はできましたが、今は継承する人がいなくなりました。陶芸が身近なものになる筈だったのに変わってしまいました。  
Q 人生で大切なことは何ですか？  
A いろいろ所に住み、さまざま

Q 陶芸の工程の中で大変なことは何ですか？  
A 作品を一度頭の中で考えてから、それを形にすることで、アイデアを自分で考え決めることが大切です。  
Q 入選すると嬉しいですが、自分作品以上のものがたくさんあるため「自分はこんなものか」と思うことがあります。  
Q 陶芸教室にはどのような人がいますか？  
A いろいろな年代の方が陶芸教室に来ています。陶芸を通してゆったりとした生活を送って欲しいと思っています。



中野雅友さん  
光風会会員、日展会友、県美術家連盟名誉会員、県展委員  
関屋中学校第14回卒 (1963年)

Q 一つの作品にどれくらい時間をかけますか？  
A 光風会展の作品だと、百号（ハガキ百枚分）で6ヶ月〜1年かかります。完成した絵の中には、いろいろストーリーがあります。鑑賞する時には、それを想像しながら見ると面白いです。  
Q どうやって構図を考えますか？  
A 自分で想像したり、モデルさんに来てもらうこともあります。構図は、正面や斜め横や、斜め後ろが面白いと思います。  
Q 色の配置や組み合わせで大切なポイントは？  
A 自分が描きたいものを、色彩や絵肌で表現し感情を伝えるよう



頭で描いた構図を独自のカラーで表現するという中野さんの話を興味深そうに聞く2人

子供の頃からの夢を  
追いかけた  
Q 何故アイヌを題材に描こうと思いましたか？  
A 小学生の時に、父親と北海道に行きアイヌと出合い、15歳の時に生涯描けるテーマをアイヌと決めました。  
Q 学生時代に学んでおくことはありますか？  
A 自分の目的にあった学校に行き学ぶことと辛いことから逃げないことです。  
Q 今後の目標はなんですか？  
A 健康で長生きし、自分の思った絵画を描き進めたいです。

インタビューを終えての一言  
山本紗矢音さん  
一つの絵を描くことに、たくさん考えたり取さん考えたり取材していることに驚きました。「人生では、出合いが大切である」という言葉が心に響きました。  
佐久間結太さん  
「人生では出合いが大切」という言葉が心に残りました。「出合いなんてどうでもいい」と思っていたけれど、中野さんはそれを大切に成長しているのすごいと思いました。僕も出合いを大切にしたいと思います。

インタビューを終えての一言  
三輪暢也さん  
僕はインタビューをしていて、陶芸のことをとても詳しく知ることができ、貴重な体験をすることができました。自分も夢に向かって頑張りたいです。  
永田ゆいさん  
自分が知らないことをたくさん聞くことができてとても良い経験になりました。貴重なお話が聞けて勉強になりました。